

平成26年度 ふるさと創生基金事業事業画書(案)

| | |
|----------|--|
| 事業名 | 1 案内看板整備事業 |
| 事業目的・内容 | <p>[目的] 平成25年にリニューアルした大看板や町内めぐりマップ、「ぶらりまち歩き」の冊子の活用を図るため、さらに小看板を整備して地域資源の位置や存在をわかりやすくし地域の魅力を内外に広く発信することを目的とする。</p> <p>[内容] 案内小看板の作成 ・ 設置箇所の検討 ・ デザインおよび板面サイズ等の検討 ・ 設置</p> |
| 事業効果 | <p>住民自らが与板のことを良く知ってもらい、与板の良さを再認識してもらえ。併せて地域外からの来訪者への利便性の向上が図られ、地域の魅力を発信することにより地域の活性化が期待できる。また、小・中学校で取り組んでいる地域学習の参考資料として活用できる。</p> |
| 事業スケジュール | <p>4月～5月 デザインおよび板面サイズ等の検討会議 3回 6月下旬 デザイン等校正会議 8月 設置</p> |
| 予算 | <p>900,000円 小看板作成委託料(デザイン校正含む10箇所)</p> |
| 備考 | |

平成26年度 ふるさと創生基金事業事業画書(案)

| | |
|----------|--|
| 事業名 | 2 第2回与板十五夜まつりシンポジウム |
| 事業目的・内容 | <p>[目的] 第1回目のシンポジウムでは、屋台の維持管理等に関する課題の共有が図られ、発展的に十五夜まつりを継承していくためのきっかけができた。1回目で出された意見等を踏まえ、地域全体で考え一体感のある祭り運営ができるよう課題を解決し、与板十五夜まつりの発展を図ることを目的とする。</p> <p>[内容] 屋台の所有町内合同懇談会の開催 思いや要望の洗い出し(乗り手・予算の確保・運行時間等) 改善可能なルールの見直し シンポジウムの開催 屋台所有町内と住民との意見交換会</p> |
| 事業効果 | 1回目の意見交換会の内容を踏まえて、屋台運行などの改善策を含め具体的な運営方法等を探ることで、地域全体の祭りとしての機運を芽生えさせるきっかけにし、今まで以上に一体感のある祭りの開催が期待できる。 |
| 事業スケジュール | <p>7月 屋台の所有町内合同懇談会の開催 (シンポジウムの実施方法の検討)</p> <p>11月 シンポジウムの開催</p> |
| 予算 | <p>180,000円</p> <p>・ シンポジウム委託料 130,000円 ・ 講師謝金 30,000円 ・ 消耗品費 20,000円</p> |
| 備考 | |

平成26年度 ふるさと創生基金事業事業画書(案)

| | |
|----------|---|
| 事業名 | 3 第2回与板町内看板めぐり事業 |
| 事業目的・内容 | <p>[目的] 地域の将来を担う子どもたちが自分の住む地域をもっと知り、地域に愛着を持ち続けるきっかけづくりを提供し、参加者同士の交流と郷土愛を育んでもらうことを目的とする。</p> <p>[内容] ・ 平成25年度、第1回目の実施で回りきれなかった地域を対象に実施するもの。 ・ 与板ガイド会から町名の由来や地域資源の説明をしてもらいながら町内看板をめぐる。 ・ アンケートの実施。参加賞の配布。 ・ 交流会(昼食会) 景品を用意し、アトラクションとして昼食会で地域の歴史や看板に関するクイズを出題し交流を図る。</p> |
| 事業効果 | <p>地域資源を再認識することにより、郷土愛が育まれ地域への愛着が深まる。また、そこに住む人が地域の歴史や地名の由来を理解することで、後世につなげていくことができる。</p> |
| 事業スケジュール | <p>7月 コース検討会議 8月 コースの確認 9月 参加者募集 10月 実施</p> |
| 予算 | <p>160,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加賞・景品代 50,000円 ・ 募集チラシ作成費 10,000円 ・ 豚汁等食材費・飲料水等 50,000円 ・ 報償費 30,000円 ・ 消耗品費 20,000円 |
| 備考 | |

平成26年度 ふるさと創生基金事業事業画書(案)

| | |
|----------|---|
| 事業名 | 4 地域の食開発事業 |
| 事業目的・内容 | <p>[目的] 平成25年度に飲食店等と連携し、候補となるメニューの試食会を行ったことから、メニューの絞込みとメニューを提供できる仕組みを構築し、「食」を通して各種イベント等へ参加し与板のPRに努めることを目的とする。</p> <p>[内容] ・ 素材のPR(のぼり旗の作成) ・ グランプリやイベントなどへの出品 ・ 全戸配布用チラシの作成</p> |
| 事業効果 | <p>食の開発によりイベントの盛り上げに活用できる。また、「よいたん」とコラボして与板地域の魅力を外部へ発信することで、双方を同時にPRでき相乗効果が見込まれ地域振興につながる事が期待できる。</p> |
| 事業スケジュール | <p>4月 開発検討会議 6月 開発品目の絞込み 8月 のぼり旗の作成 9月 チラシの全戸配布 10月 暮らし文化の祭典でデビュー</p> |
| 予算 | <p>320,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ のぼり旗 @2,600×10本 26,000円 ・ チラシの作成(全戸配布) 80,000円 ・ 報償費 100,000円 ・ イベント参加関係経費 94,000円 ・ 消耗品費 20,000円 |
| 備考 | |

平成26年度 ふるさと創生基金事業事業画書(案)

| | |
|----------|--|
| 事業名 | 5 甲冑プロジェクト事業 |
| 事業目的・内容 | <p>[目的] 天地人行列は、地域振興の側面から重要なイベントであり、その重要性を再認識してもらうため、地域住民が甲冑作りに取り組み天地人行列に参加してもらい、地域のイベントを盛り上げることを目的とする。</p> <p>[内容] ・ダンボール紙で甲冑を制作し、天地人行列に参加する。 ・参加者を公募で募り、甲冑キットを責任もって作成してもらう。 ・教室の開催もしくは、既存の教室と連携し作成のノウハウを学ぶ。</p> |
| 事業効果 | <p>天地人行列の参加者が年々減少しているため、地域住民が甲冑を作成しイベントに参加することで、天地人行列を盛り上げることができる。また、「まちの駅」や「楽山苑」を中心とした天地人通りのにぎわいづくりにつながることが期待できる。</p> |
| 事業スケジュール | <p>5月 教室の立ち上げ(既存の教室との連携) 6月～9月 甲冑の作成 10月 天地人行列への参加</p> |
| 予算 | <p>440,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 甲冑キット @18,000 × 15組 270,000円 ・ 報償費 100,000円 ・ イベント参加経費 50,000円 ・ 消耗品費 20,000円 |
| 備考 | |